



01 リハビリテーション市民公開講座のご案内

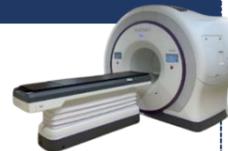


リハビリテーション技術科では、毎年市民を対象に公開講座を開催しています。昨年度は、理学療法士による「転倒予防の対策」について講演・実技指導を実施しました。今年度は、作業療法士による「肩関節の運動」について講演・実技指導

を行う予定です。令和6年11月から12月頃に開催予定ですが、日程の詳細が決まりましたら、当院ホームページ、広報「とよかわ」などで参加の申し込み方法などをお知らせします。

02 放射線治療最新機器の紹介

放射線治療装置 「Radixact」ラディザクト



放射線治療とは

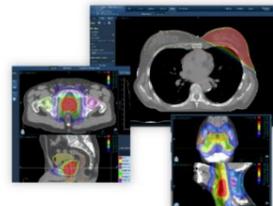
放射線治療は、手術、化学療法と並ぶがん治療の3本柱です。放射線治療は、放射線のがん組織のみに絞って照射することで、正常組織の損傷が少ないままがん組織を死滅させることができる非常に有用な治療法になります。

め、その使い方を誤ると治療効果に影響を与えるばかりか、有害事象の発生や腫瘍の再発等に影響し、重大な問題となる可能性があります。そのため、正確な放射線治療のためには、腫瘍や周囲の重要臓器の位置を確認することが不可欠です。この装置では、毎回治療前に高精度な位置確認を行い、安全に治療を行うことができます。

高精度放射線治療に対応

放射線治療装置「ラディザクト」は、一般的な通常の放射線治療に加え、放射線をピンポイントで集中させる定位放射線治療、放射線の強さを細かく調整できる強度変調放射線治療などの高精度放射線治療にも対応でき、ほぼ全ての放射線治療対象疾患に使用することができます。

■放射線照射範囲を最小限に絞り込むことで、線量を抑えることができ、副作用の軽減につながります。



広範囲かつ複数の治療が可能

通常の放射線治療装置の場合、一度に治療できる範囲が40cm程度までと限られてきます。しかしこの装置では、寝台を動かしながら放射線のビームを360度方向から当てることにより、一度に広範囲に治療を行うことができます。また、複数の病変に対し一度に治療を行うこともでき、患者様の負担を軽減することができます。



■2021年1月放射線治療室に導入した最新の放射線治療装置 Radixact (ラディザクト)。高い放射線を腫瘍に集中させ、治療期間の短縮も可能。

高精度な位置合わせ

放射線治療では、非常に大きな放射線を扱うた

03 紹介状をお持ちください

POINT ①

かかりつけ医に紹介状の作成と合わせて受診予約を依頼すれば、待ち時間も短くなり、スムーズな診察を受けることができます。

POINT ②

これまでの経過や日常の様子、薬の情報など、かかりつけ医からの紹介状をもとに、専門的な医療を受けることができます。

POINT ③

初診時に紹介状をお持ちいただくと、診療費とは別に必要となる選定療養費（医科 7,700 円・歯科 5,500 円）がかかりません。

選定療養費 病院と診療所（クリニック）の役割分担を推進するため、紹介状なしに当院を初診受診される場合は、初診時・再診時選定療養費を徴収することが義務付けられています。

05 がん患者就労相談

治療と
仕事の
両立支援

療養中の収入はどうか、会社にはどう説明したらいいのかなど、がんの治療と仕事を両立するための方法や社会保険制度の利用方法について、社会保険労務士と当院スタッフが連携して相談に応じます。一人で悩まずご相談ください。

日時 毎月第3火曜日 10:00~12:00

場所 豊川市民病院 医療相談室

対象 がん患者さんとそのご家族

費用 無料

申込 予約優先。開催1週間前までに、電話で、患者サポートセンター患者相談グループ（0533-86-1111）（代表）へ。



■予約優先ですが、空きがあれば当日でも対応します。

■当院に通院していない方でも利用できます。

04 令和6年6月1日から 医療費が変わります

医療費は国が定める診療報酬の点数表をもとに算出しますが、医療サービスの向上、政策推進、社会情勢の反映等を理由に2年ごとに改定が行われます。

令和6年6月1日より改定後の点数表により医療費を計算します。そのため、治療内容に変更がないにも関わらず、今までの金額とは異なることがあります。また、今回の改定では、入院中の食事代についても変更があり、一般所得の方で1食あたり30円増額します。詳しくは入院時にお配りする『入院のご案内』でご確認ください。

診療報酬には、医療費以外にも、感染症対策、マイナ保険証、医療DX推進等の様々な政策、制度が盛り込まれています。今後、皆さまには、ご協力を求める機会があるかと思いますが、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

06 メッセージBOX 皆さまからの ご意見と回答



院内各所に皆さんからのご意見やご要望をお受けする「メッセージボックス」を設置しています。ここでは、お寄せいただいたご意見、ご要望の一部を紹介します。

Q クレジットカードにICチップがついていないと自動精算機を使えません。磁気カードに対応していただくと助かります。

A カード決済を行う際には、暗証番号の入力または署名のいずれかを確認することが定められています。IC付クレジットカードにはICチップ内に暗証番号情報が記録されているため自動精算機で認証ができますが、ICチップのない磁気カードでは暗証番号情報を取得することができません。ICチップのない磁気カードをご利用の際は、お手数ですが、窓口にてサインでの認証をお願いします。

